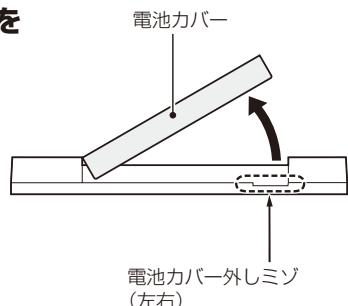


# 宅配ボックス用センサー送信器

## [ AiSEG3への登録・取付方法 ]

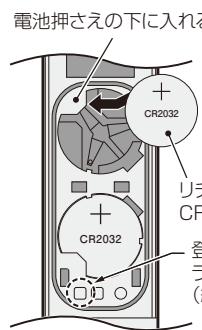
### 1.電池を入れる

#### 1 電池カバーを外す。



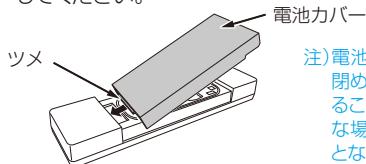
#### 2 リチウム電池を(2コ)入れる。

- AiSEG3に未登録の場合、リチウム電池を1コ入れると、登録/確認ランプが約3秒間点滅します。
- AiSEG3に登録済みの場合は、リチウム電池を1コ入れると、登録/確認ランプが約3秒間点灯します。
- 極性を間違えないように入れてください。



#### 3 ツメを差し込んで、電池カバーを取り付ける。

- AiSEG3に登録する場合は、電池カバーを外したままにしてください。



注)電池交換をした後は電池カバーを閉め、電池カバーが確実に閉じていることを確認してください。不十分な場合は中に水が入り故障の原因となります。

### 2.AiSEG3に登録する

#### 1 AiSEG3を登録待機状態にする。(特小無線機器登録)

(注) AiSEG3の登録待機状態は約5分間です。5分以上経過すると、自動的に登録待機状態を終了します。

●特小無線機器登録方法は、設定マニュアルを参照してください。

#### 2 先の細い物で登録/確認ボタンを長押し(約3秒間)して、登録操作を行う。

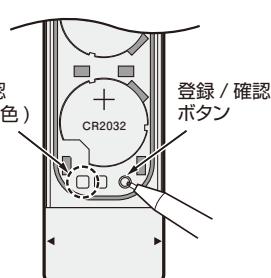
登録完了したとき

登録/確認ランプ:  
点滅→約10秒後に  
点灯(約3秒間)→消灯

登録失敗したとき

登録/確認ランプ:点滅→消灯

➡再度、手順②を行ってください。  
それでも登録できない場合は、  
AiSEG3の設定マニュアルを  
参照してください。



#### 3 AiSEG3の登録待機状態を終了する。

(注)宅配ボックス用センサー送信器を登録すると、AiSEG3の画面では「宅配ボックス」と表示されます。

### 3.動作を確認する

●宅配ボックス用センサー送信器を取り付ける前に、AiSEG3との電波到達確認とマグネットの検知動作確認を行ってください。

#### 1 使用する場所で本体とマグネットを並べて置く。

#### 2 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

➡連続受信モードへ移行して、登録/確認ランプが動作確認状態を示します。

(注)連続受信モードは約3分間です。3分以上経過すると、自動的に連続受信モードを終了します。

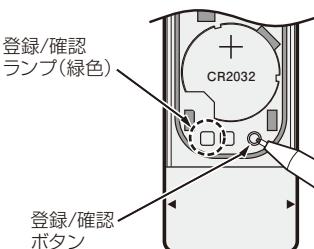
AiSEG3と正常に通信している場合

登録/確認ランプ:約1秒間点灯→約1秒間消灯  
→マグネットの検知状態を  
点灯・点滅で表示(参照:手順③)

電波が届かない場合

登録/確認ランプ:マグネットの検知状態を点灯・点滅で  
表示(参照:手順③)

➡現在の使用場所では使用できません。当社へご連絡ください。

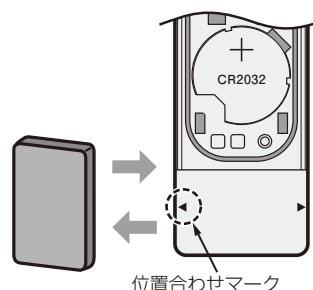


#### 3 マグネットを遠ざけたり近づけたりする。

➡登録/確認ランプが以下のように動作すれば正常です。  
その位置で使用できます。

マグネットを遠ざけたとき	点灯
マグネットを近づけたとき	点滅

(注)位置合わせマークとマグネットの中心を合わせてください。



#### 4 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

➡登録/確認ランプが消灯し、連続受信モードが終了します。

使用場所を変更しても登録/確認ランプが消灯している場合は…

宅配ボックス用センサー送信器がAiSEG3に登録されていない可能性があります。  
電池を入れ直すと登録されているかどうかが登録/確認ランプの点滅で確認できます。

(参照:1.電池を入れる)

■電池(1コ)挿入すると約3秒間点灯:登録済み

■電池(1コ)挿入すると約3秒間点滅:未登録

➡登録操作を行ってください。

(参照:2.AiSEG3に登録する)

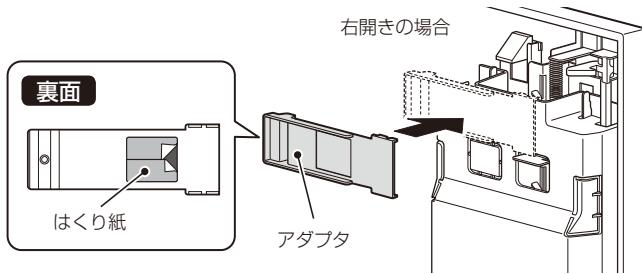
# 宅配ボックス用センサー送信器

## 4.取り付ける

- 注)●取り付け可能な宅配ボックスはパナソニック製のコンボシリーズです。当社ホームページを参照してください。
- 貼付位置の汚れを落とし、ぬれている場合は乾かしてから貼り付けてください。また冬期は粘着面を温めてから貼り付けてください。汚れやぬれていったり、粘着面の温度が低すぎると、粘着力が弱くなり、はがれるおそれがあります。
- 粘着力が強いため、一度貼り付けると取り外すことが困難なので、あらかじめ下記の取付方法を参考し、アダプタ、本体、マグネットの取付位置を確認してから、貼り付けてください。
- 貼り付け後、外れないように強く押し付けて、取付状態を確認してください。アダプタの傾きや浮きがあると、本体の固定やマグネットの検知に支障が出る場合があります。
- 取り外しの際に大きな力が加わり、本体が破損するおそれがあります。一度取り外した本体は再利用しないでください。

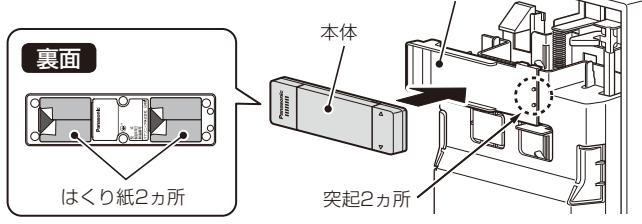
### 1 宅配ボックスの扉内側の汚れや水滴をふく。

### 2 アダプタ裏面のはくり紙をはがして、宅配ボックスの扉内側に貼り付ける。



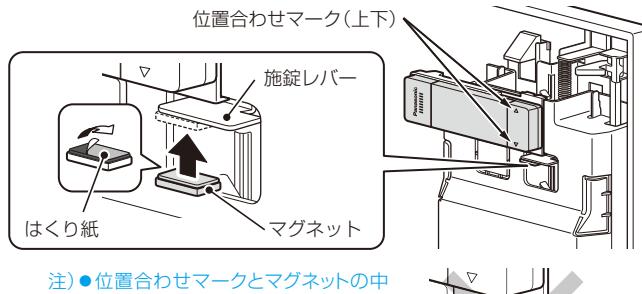
(注)アダプタの向きは、宅配ボックスの扉の開く方向によって異なります。  
上図は「右開き」の場合です。「左開き」の場合は、アダプタの向きを逆にして、取り付けてください。

### 3 本体裏面のはくり紙をはがして、アダプタに貼り付ける。



(注)アダプタの突起(2ヵ所)に本体裏面のくぼみ(2ヵ所)を合わせてください。

### 4 マグネット裏面のはくり紙をはがして、施錠レバーに貼り付ける。



(注)●位置合わせマークとマグネットの中心を確実に合わせてください。合っていないと、着荷を正しく検知できない場合があります。

●マグネットは上図の向きで取り付けてください。右図の向きで取り付けると、検知できません。

### 5 3.動作を確認するの項目にしたがって、正常に動作することを確認する。

(注)電池カバーが確実に閉じていることを確認してください。不十分な場合は中に水が入り故障の原因となります。

宅配ボックス用センサー送信器の登録を削除するには…

### 1 電池カバーを取り外す。(参照:P.1 1.電池を入れる)

### 2 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

◆連続受信モードへ移行します。AiSEG3の電波受信後に登録/確認ランプが点灯した後、マグネットの検知状態を表示します。  
(参照:P.1 3.動作を確認する)

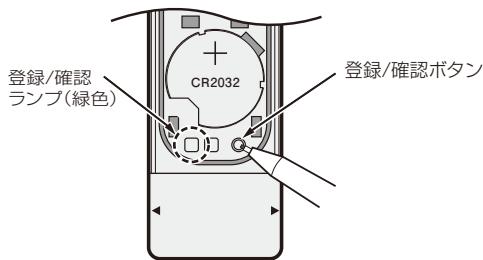
(注)連続受信モードは約3分間です。3分以上経過すると、自動的に連続受信モードを終了します。

### 3 3分以内に、AiSEG3の画面で宅配ボックス用センサー送信器の削除操作を行う。

(参照: AiSEG3に付属の設定マニュアル)

◆宅配ボックス用センサー送信器の登録/確認ランプでマグネットの検知状態を表示→遅い点滅(3回)→消灯します。

(注)連続受信モードにしないでAiSEG3の画面で宅配ボックス用センサー送信器の登録を削除しても、AiSEG3側の登録は削除されますが、宅配ボックス用センサー送信器自体の登録は削除されません。この場合、連続受信モードにしてから登録/確認ボタンを長押し(約7秒間)すると、登録/確認ランプが遅い点滅をして、登録が削除されます。



AiSEG3の画面で電池切れが表示されたら……

宅配ボックス用センサー送信器の電池容量を確認してください。

### 1 AiSEG3の画面に電池切れが表示される。

電池切れの宅配ボックス用センサー送信器を表示



### 2 電池カバーを取り外す。(参照:P.1 1.電池を入れる)

### 3 先の細い物で登録ボタンを押す。

◆連続受信モードへ移行します。AiSEG3の電波受信後に登録/確認ランプが点灯した後、マグネットの検知状態を表示します。  
(参照:P.1 3.動作を確認する)

●連続受信モードは約3分間です。3分以上経過すると、自動的に連続受信モードを終了します。  
●電池が切れると、連続受信モードには移行しません。手順④を表示します。

### 4 電池切れランプを確認する。

■約3秒間点灯:電池消耗

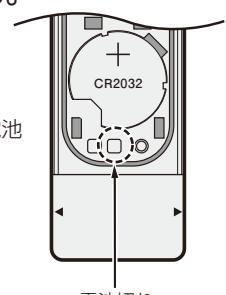
■約3秒間点滅:電池切れ

(着荷情報を送信できません。)

◆電池消耗、電池切れの場合は、電池を交換してください。

(参照:P.1 1.電池を入れる)

■消灯:電池は正常



### 5 先の細い物で登録/確認ボタンを押す。

►登録/確認ランプが消灯し、連続受信モードを終了します。